



府立京都学・歴彩館

Kyoto Institute, Library and Archives

グランドオープン

4月28日(金)

●開館時間

平日 9時～21時

(ただし1階展示室・京都学ラウンジは18時まで)

土・日 9時～17時

●休館日

祝日、第2水曜日、年末年始、蔵書整理期間

— 京都学・歴彩館グランドオープン記念事業 —

『京都の文化』

— 京都学・歴彩館からの発信 —

■日時

平成29年4月27日(木)13時00分～16時00分

■場所

京都府立 京都学・歴彩館 大ホール

【開会挨拶】 山田 啓二 京都府知事

【基調講演】 細川 護熙 永青文庫理事長

「歴史の裏話～史料の保存・公開とその意義～」

【パネルディスカッション】

・片山 信子 国立国会図書館関西館長

・神居 文彰 平等院住職

・シュテファン・カイザー

元ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院日本研究センター長

(コーディネーター：金田 章裕 京都学・歴彩館長)

◆一般招待

定員300名、要事前申込み、参加無料 ※詳しくは裏面へ

主催：京都府立京都学・歴彩館、京都府立大学、京都府立医科大学

連絡先：京都府立京都学・歴彩館 TEL：075-723-4831

登壇者プロフィール

◆ **細川 護熙** (ほそかわ もりひろ) 氏 公益財団法人 永青文庫 理事長



1938年、東京生まれ。朝日新聞記者を経て、衆参議員、熊本県知事、日本新党代表、内閣総理大臣を歴任。政界引退後、神奈川県湯河原の自邸『不東庵』にて陶芸を始める。現在は作陶のほか、書、水墨、油絵、漆芸なども手がける。2001年、東京日本橋・壺中居、京都・古美術柳孝にて個展（その後毎年開催）。以降、パリ、ニューヨークほか、国内外各地にて展覧会を開催。2012年より襖絵制作を始める。

著書には『晴耕雨読』細川護熙作品集 新潮社（2007年）、『ことばを旅する』文藝春秋（2008年）、『細川家の700年 永青文庫の至宝』（共著）新潮社（2008年）、『細川護熙 閑居に生きる』-和楽ムック-小学館（2009年）、『跡無き工夫』角川書店（2009年）、『閑居の庭から』小学館（2009年）、『美に生きた 細川護立の眼』（編）求龍堂（2010年）、『胸中の山水』靑草書房（2011年）、『中国詩心を旅する』文藝春秋社（2013年）など、多数。

◆ **片山 信子** (かたやま のぶこ) 氏 国立国会図書館関西館長



京都市生まれ。1980年京都市立紫野高等学校卒業。1985年東京大学経済学部卒業。1986年国立国会図書館入館。調査及び立法考査局財政金融調査室主幹、調査及び立法考査局次長を経て、2015年4月より現職。

◆ **シュテファン・カイザー** 氏 元ロンドン大学アジア・アフリカ研究学院日本研究センター長



ドイツ生まれ。ロンドン大学、東京大学大学院で学んだ後、西オーストラリア大学・ロンドン大学・筑波大学・国学院大学で教鞭をとった。現在は国学院大学客員教授。専門は日本語学・日本語研究史。著・編書には『Japanese: A Comprehensive Grammar』『The Western rediscovery of the Japanese languages』など。

◆ **神居 文彰** (かみい もんしょう) 氏 平等院住職



平成3年大正大学博士課程満期退学。平成5年平等院住職就任。国宝の平等院鳳凰堂や木造阿弥陀如来坐像、史蹟・名勝の平等院庭園等数々の文化財の修理を行う傍ら、平成13年平等院ミュージアム鳳翔館を開館する。各種文化財修復や文化財デジタルアーカイブ事業を先導し多くの先駆的成果を残す。

会場アクセス



JR・近鉄京都駅、阪急烏丸駅から
京都市営地下鉄烏丸線「北山駅」下車(①出口)南へ徒歩約4分
京阪出町柳駅から
京都市バス1 府立大学前(北大路通)下車北へ徒歩約6分
JR二条駅から
京都市バス206 府立大学前(北大路通)下車北へ徒歩約6分
※ご来場には公共交通機関をご利用ください。

内容についての問合先

京都府立京都学・歴彩館 京都学推進課
〒606-0823 京都市左京区下鴨半木町1番地29
TEL: 075-723-4835 FAX: 075-791-9466

申込期間

4月3日(月)から4月17日(月)まで 当日必着

申込方法

事前申込制 (一部を除き自由席)

はがき、電話、FAX、メールでお申し込みください。応募多数の場合抽選。1件につき1名(ご同伴者も別にお申し込みください)。参加証ハガキを発送します。当日会場へハガキを持参の上お越しください。
(必須) 氏名(フリガナ)、住所、連絡先電話番号 (任意) 年齢(○歳代)、性別、メールアドレス

受付(申込先)

府民総合案内・相談センター

〒602-8570 京都市上京区下立売通新町西入数ノ内町
Tel: 075-411-5000 Fax: 075-411-5001
E-mail: 411-5000@pref.kyoto.lg.jp

参加お申し込み

FAX 応募用紙

FAX 番号 075-411-5001

フリガナ 氏名	(任意) 年齢	歳代
	(任意) 性別	男・女
ご住所 〒		
電話	-	-
(任意) メールアドレス		@

※メールの方は、上記内容をご記入の上、お申し込みください。 **411-5000@pref.kyoto.lg.jp**

※応募時にご記入いただいた個人情報は、本シンポジウムに関するご連絡のみに使用いたします。
※27日はシンポジウム参加証ハガキを持参の方のみ入場可能となります。ご注意ください。
※プログラムには変更の可能性がありますので、ご了承ください。
※ご記入いただいた内容に不備がある場合、ご参加いただけない場合がございますのでご注意ください。
※障がい等のため、設備・情報保障等の配慮が必要な場合は申込時にお知らせください。